

来春卒業予定の高校生の県内就職促進に向けた要請書

本県の雇用労働行政の推進につきましては、かねてから格別の御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本県における新規高等学校卒業者の就職状況につきましては、平成31年3月末時点の就職内定率が堅調に推移する一方で、本格的な少子高齢化が進展する中で、就職内定者の半数近くが県外に流出していることが、人手不足の一因となっており、将来の地域基盤への影響が懸念されるところであります。

県内経済の持続的な発展と地域活性化を図る上では、人材の確保が不可欠であり、そのためには、県内企業の魅力を一層高めるとともに、その情報を効果的に発信することが必要と考えております。

このため、県及び国といたしましては、高校生とその保護者等を対象に県内企業の認知度向上を図るための大規模なフェアの開催や、郷土教育の一環として、鹿児島で働くことの魅力や鹿児島で暮らすことのメリットを啓発するほか、企業の採用力向上や人材確保に関する取組等を実施することとしております。

来春卒業予定の高校生の県内就職の促進に向け「オール鹿児島」で取り組んでまいりたいと考えておりますので、貴団体及び会員企業の皆様の御理解と御協力をいただきますよう、下記のとおり要請いたします。

記

1 高校生用の求人の早期提出と早期選考の実施について

ハローワークでは、6月3日から来春卒業予定の高校生用の求人を受け付けます。高校生は、学校の進路指導担当者及び保護者を交えた面談等を通じて、7月には応募先となる企業の絞込みを始めますが、県外企業の採用活動に立ち遅れないためにも、できる限り6月中に求人票を提出いただき、高校生の企業選択の機会を逸することのないよう御理解と御協力をお願い申し上げます。

また、9月16日から選考及び採用内定が開始となりますが、高校生は原則として1人1社ずつの応募となっており、不採用となった場合の次の応募機会も極めて限られることから、早期に選考結果を通知してくださるよう併せてお願い申し上げます。

2 県内企業の魅力・認知度の向上について

県内企業の魅力を高め、優秀な生徒を確保するという観点から、働き方改革の推進や、女性や高齢者、障害者など多様な人材が活躍できる職場環境の改善、それらを含めた更なる企業PR等への積極的な取組の推進に御理解と御協力をお願い申し上げます。

令和元年5月31日

鹿児島県中小企業団体中央会 会長 小正 芳史 様

鹿児島県知事 三反園 訓

鹿児島県教育委員会教育長 東條 広光

鹿児島労働局長 小林 剛

